

会場やアンケートで頂いた質問への回答

【避難先について】

		質問	回答
1	会場	避難先から私立学校が外されている理由	各高校とは「避難施設の提供」の協定を締結しているが震災時を想定しています。水害時は「待避施設」となる区立の小中学校のみ掲載しています。「待避施設」に避難しなくていいように早めの広域避難をお願いしたいと考えています。
2		都立高校が対策されていない理由	都立高とは「避難施設の提供」の協定を締結している。水害時に利用できるよう検討します。
3		区外に知り合いがいない場合どうしたらいいか	知り合いがいない方は早い段階で宿泊施設を確保をお願いいたします。公的避難場所について、国や東京都と検討しています。江戸川区でも、千葉県市川市や茨城県城里町と協定を結んでいます。具体的な広域避難先については国や東京都との状況をとらえながら検討していきます。
4		高層マンションに住んでいる方は、逃げないという選択をする人もいると思う。高層階への垂直避難ではいけないのか	垂直避難は避難の一つの方法ではありますが、2週間以上もの間ライフラインが止まってしまうことが予測されるため、衛生的に厳しい状況になります。また、とどまった場合に救助・救出には相当な時間がかかる想定しています。広域避難の検討をお願いします。
5		どこに逃げればいいのか	千葉県や茨城県など、江戸川区外の浸水しない地域に逃げてください。公的避難先は決まっておらず、現在も国や東京都と広域避難先について検討中です。
6		学校に逃げていけないのなら避難訓練の意味は	広域避難はあくまでも大規模水害時の避難行動です。地震などは避難所である学校への避難となります。
7		高齢で一人では逃げられない、知人がいない場合は	できる限りご近所など、日頃のコミュニティを生かし地域の方々と協力して避難してください。広域避難できない場合は、少なくとも浸水しない高さの所まで緊急避難をお願いします。
8		避難先に学校以外の公共施設がないのか	大規模水害では避難所に避難するのではなく、広域避難を推奨しています。避難所（学校）はあくまでも待避施設です。
9		乳幼児や高齢者のいる家族の対応は	現状では、江東5区250万人の公的避難場所は確保できていない状況です。現段階では自主的避難をお願いしています。内閣府や都にも働きかけを行い、公的避難場所について一緒に協議していきます。
10		どこまで逃げればいいのか具体的な地域は	千葉県や茨城県など、江戸川区外の浸水しない地域に逃げてください。知人や友人宅、宿泊施設等ご自身での検討をお願いします。
11		地域防災拠点に収容できる人数は	緑が地域防災拠点。改定前のハザードマップでは（10年前）国府台、大島小松川公園など高台に避難していただいていたが、交通機関の問題で難しい。できるだけ大きな被害を受ける前に、早い段階で自主的に避難していただきたい。防災拠点はもうすぐに逃げなくてはいけない切迫したときに、緊急避難場所として活用。
12		避難先の検討として「勤め先」とはどういうことか（勤め先になにか情報等区から発信あるのか）	勤め先というのは、江戸川区にお住まいの方で浸水エリア外にお勤めの方です。
13		千葉県と連携しているのか	千葉県市川市とは協定を結んでいます。具体的な内容が決まっていないので、広域避難できるように千葉県側と連携できるように検討して行きます。

		質問	回答
14	会場	区外に知り合いがなく、宿をとることができない場合は	公的避難場所について、国や東京都と検討しています。江戸川区でも、千葉県市川市や茨城県城里町と協定を結んでいます。具体的な体制については国や東京都との状況をとりえながら検討していきます。
15		どの駅まで逃げるなど具体的に示すことはできないのか	今の時点ではどこに逃げれば安全などなかなかお伝えすることは難しい状況です。浸水想定をしている区域外に逃げていただきたいとお伝えできるレベルです。
16		清新町の地域防災拠点に家族がいる場合避難場所にしていいのか	地域防災拠点は浸水の被害からは免れる地域となっていますが、江戸川区全体の9割が浸水してしまった場合、ライフラインが止まってしまう可能性があります。橋もありますので、ここを拠点として移動することは考えられません。
17		国府台台地に車を止めたりテントを張ったりの避難はできないのか	国府台台地であれば高台ということで逃げれるエリアになっています。ある程度の避難はできると期待はできますが、ここに逃げ込むことはできても施設に入れるような状況になっておりません。避難の場所を確保できるように検討を進めます。
18		上流の方に逃げるのは危ないのではないのか	どこで破堤が起こるか分からない。3日前の状況では、浸水のしないエリアに逃げていただくということしか判断ができないと思います。
19		身寄りがなく宿泊施設を活用するしかない方の経済的対策は	様々な課題について検討していきたいと思います。
20		葛西南部地区のマンションは身を寄せる場になるのか	2週間以上もの間、ライフラインが止まってしまうことが予測されるため、衛生的に厳しい状況になります。
21		垂直避難で図書館や区民館はつかえるのか	図書館は備蓄等ありません。地震の時も、避難所の次に開放される避難所補完施設という扱いですので、水害の際も避難所という扱いはしていない状況です。逃げてダメということではありませんが、過酷な避難生活が想定されます。
22		高台をいくつかつくったほうがいいのか	広域避難ができない場合、「地域防災拠点に避難してください」としてありますので、高台への避難は命をまもる行動の一つと考えております。台風であれば室内に避難していただきたいと思います。
23		避難できる交流を築いていくことは考えているか	公的避難場所について、国や東京都と検討しています。江戸川区でも、千葉県市川市や茨城県城里町と協定を結んでいます。具体的な体制については国や東京都との状況をとりえながら検討していきます。
24		250万人の避難先の確保は	避難先については、まだ見つかっていない状況です。茨城や千葉の市川市とも協定を結んでいます。約70万人すべての方がそこに避難できるわけでもないので、今後も防災協定も視野にいれながら検討します。国や都との検討の動向もとりえながら検討します。
25		南北に避難すると30万人もの人たちが収容できると思えないがどう考えているのか	72時間前から広域避難を始めていただきたいです。浸水エリアの外に逃げるのが広域避難です。地域防災拠点は広域避難をする時間的な余裕のない場合に緊急で避難する場所です。地域防災拠点は高台ではありますが屋根はありません。30万人もの人たちを収容するスペースもありません。
26		大島と葛西南部地区が防災拠点になっている理由は	埋め立て地は人工的に高くしています。単純に水に浸からないようにしていることもあり、地域防災拠点として明記しています。
27		民間マンションと契約しているのか(食料・垂直避難等)	江戸川区は民間マンションとの協定はありません。東京都住宅供給公社や都営住宅との協定によって共用スペースの提供を受けることはできます。セキュリティの問題があるので、民間マンションとの協定は難しいと考えております。

		質問	回答
1	アンケート	千葉県に避難した場合、どんな対応をしてくれるのか？	市川市とは協定を結んでいます。具体的な内容が決まっていないので、広域避難できるように連携していきます。
2		広域避難の必要性は認識したが、どこに逃げればよいかわからない。江東5区の外へ行けばいいのか？あるいは中央区はダメで、世田谷区なら良いとか、場所・地域の違いはあるのか？	地域によって、河川の氾濫や土砂災害など危険な場所が異なってきますので、各自治体で発行しているハザードマップをご確認いただくか、国土交通省【重ねるハザードマップ】などで事前にご確認ください。
3		他県に親せき、知人がいない場合はどこにいけばいいですか？	できる限りご近所など、日ごろのコミュニティを生き、地域の方々と協力して避難先を検討してください。また、民間宿泊施設なども検討してください。
4		学校、公共施設の開放は24時間対応してもらえるのか？	今の時点ではどのタイミングで学校を開放するかなど明確な取り決めはありません。休校も含め、今後の課題として協議していきます。
5		垂直避難にどうして都立高校は入っていないのか？	各高校とは「避難施設の提供」の協定を締結していますが震災時を想定しています。大規模水害時は、小学校・中学校に逃げても学校によっては2階、3階くらいまで浸水してしまい、そこで長く2週間くらいとどまらなくてはいけない可能性もあるため、避難先として小学校・中学校は考えていません。小中学校は水害時には「待避施設」であり、広域避難できないときの緊急的に避難していただく施設と考えています。「待避施設」に避難しなくていいように早めの広域避難をお願いします。